



日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会

2024年度東北地区 床ずれセミナー

理事長／塚田 邦夫

全国会長／田中 秀子

地区会長／佐々木 多恵子

定員
110名

2024
10/12(土)
10:25～15:30
(昼食付)



申し込みはこちらから
先着順



褥瘡の予防と治療の隠し技！
あれこれ学ぼう 楽々ケア！

Z世代に期待する 次代の在宅褥瘡ケア



会場

矢本西市民センター

〒981-0504

東松島市小松字向田 198-1

参加費

会員 1,000円

非会員 3,000円

学生 500円

対象

医師、歯科医師、看護師、理学療法士、
作業療法士、管理栄養士、薬剤師、
介護支援専門員、介護福祉士、ヘルパー、
福祉用具専門相談員、一般、学生、他

※本セミナーは日本褥瘡学会認定師更新講習会（5点）です。

Z世代に期待する 次代の在宅褥瘡ケア

2024年度の全国会長を仰せつかりました田中です。
ご存じのように昨今の少子高齢化は加速度的に進んでお
ります。3から4人に一人が65歳以上の時代を迎え、Z世
代といわれるデジタルネイティブの人たちが今後支えな
ければならない高齢者に対して、どのように対応してい
けるか？を考えたいと思います。

昨今は急性期の病院では早々の退院によって、十分な心
の準備もないままに在宅に返され、連携が不十分なため
に再入院になるケースもあります。今年度、日本看護協
会は在宅療養支援に外来機能の強化を掲げています。看
護職の地域連携とネットワークを充実させて、本来の生
活の場で医療が受けられるような体制が必要であり、デ
ジタル世代の若者がスマホを活用したケアの方法を考え
てくださるものと期待しています。

さて、この「日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会」は今年
で17年目を迎え、現在会員数は631名（2024年4
月1日 現在）です。この協会は褥瘡ケア・創傷ケアに
特化した地域の「草の根運動」の一つとしてセミナーを
開催しています。コロナ禍でこの3年は地域ごとの「床
ずれセミナー」が現地で開催できませんでした。今年
は7つのブロックすべてで開催される予定です。そして
コアスタッフの育成も継続して行っています。人的ネッ
トワークを充実させるためにも多くの方のお力が必要に
なります。どうぞ本会の趣旨をご理解いただき、ぜひと
もコアスタッフに登録していただき、チームで褥瘡対策
に取り組んでいただけることを願っています。

日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会

2024年度全国会長 田中 秀子

2024年度 日本褥瘡学会在宅推進協会東北地区床ずれセミナー
(以下敬称略)

プログラム

日時：2024年10月12日(土曜日)
時間：10:30~15:30(9:45受付開始)
場所：矢本西市民センター
住所：〒981-0504 東松島市小松字向田198-1

- 9:45~ 受付開始
10:25 開催案内
10:30~10:35 開会の辞 東北地区会長
佐々木多恵子 公立黒川病院
10:40~11:10 **理事長講演**
在宅で床ずれを予防する ~「床ずれ予防プログラム」の活用~
塚田邦夫先生 医療法人社団研医会高岡駅南クリニック
11:10~12:10 **講演 1**
在宅ケアにおける床ずれ発生を防ぐための福祉用具活用
小池 清貴先生 JASPA 介護リフト普及協会 理学療法士
12:10~13:30 **休憩・企業展示**
13:30~14:00 **全国会長講演**
Z世代に期待する次代の在宅褥瘡ケア
田中秀子先生 湘南医療大学保健医療学部看護学科 臨床看護領域
14:00~15:00 **あれこれ体験、学ぼうコーナー**
褥瘡ケアに関する用品を見て、触って、食べて、感じて!
今日からのケアに活用しよう
15:00~15:30 **講演 2**
あぶない褥瘡の見分け方
後藤孝浩先生 宮城県立がんセンター 形成外科科長
15:30 閉会の辞

アクセス

自家用車：三陸自動車道矢本インターを降り右折し、500m右手にあります
イオンタウン矢本向かえ

公共交通機関：仙台駅から仙石東北ラインまたは仙石線矢本駅下車。矢本駅から
徒歩10分